

安全・安心な水をお届けするために



平成20年度水道事業予算のあらまし

業務の予定量
 給水人口 130,000人
 年間総給水量 15,699,000m³
 一日平均給水量 43,010m³
 一人一日平均給水量 331ℓ

水道事業では、将来にわたる水道水の安定供給を確保するとともに、災害時においても対応できるように水道施設の点検・整備に全力をあげて取り組みます。

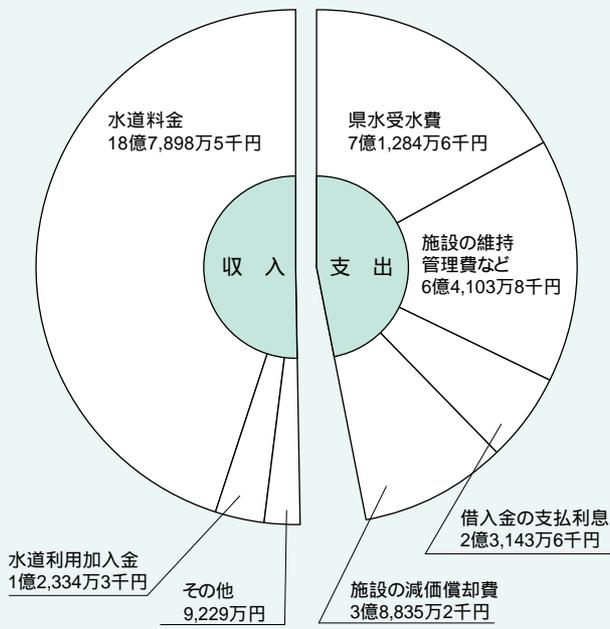
また、各種電算システムの活用などにより、効率的な事業運営に努めています。

問い合わせ / 水道経営課 ☎048 462 3366

収益的収支

事業の管理・運営にかかわる予算

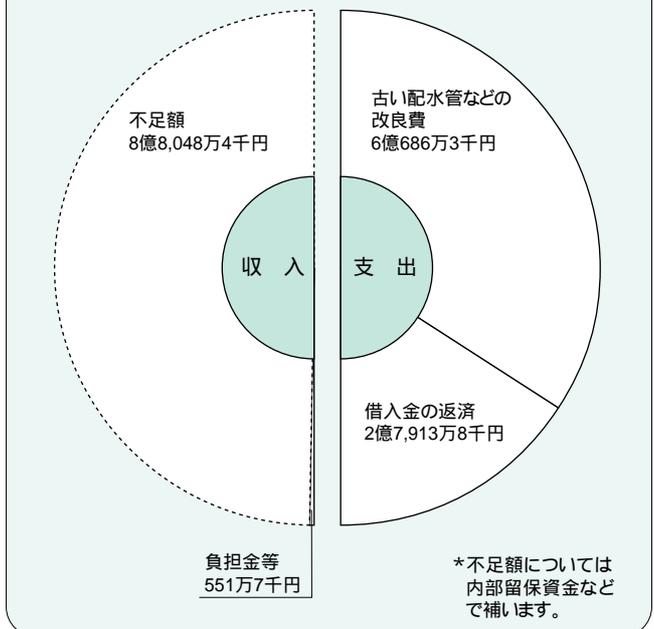
収入 20億9,461万8千円
 支出 19億7,367万2千円



資本的収支

施設の建設・改良などにかかわる予算

収入 551万7千円
 支出 8億8,600万1千円



経営状況

水道事業は独立採算制で運営しており、本来市民の皆さんからいただく水道料金によって賄わなければなりません。

しかし、1m³の水を皆さんにお届けする費用(給水原価・税抜)132円68銭に対して、水道料金(供給単価・税抜)は125円68銭で7円の赤字となります。

この不足額は、水道利用加入金などの収入により補っています。

厳しい財政状況ではありますが、一層の経費削減等に努めてまいります。

安全・安心な水

大腸菌やカドミウムなどをはじめとした51項目に及ぶきめ細かい水質検査を定期的の実施することにより、常に「安全・安心な水」をお届けします。

施設の状況・整備

本年度も水道水の安定供給を確保するため、引き続き次の事業を進めてまいります。

- 老朽管更新事業 耐震化や漏水防止対策のため老朽化した配水管の更新事業を実施します。
- 漏水の防止 貴重な水を効率よくお届けするため、水道管(水漏れ)の調査を実施します。
- 配水池改修事業 災害時に備え、泉水浄水場配水池の耐震補強工事を実施します。

私道給水管布設替整備費補助金

私道には、複数の給水管や水圧不足が起きている給水管があります。これを布設替することにより安定した水道水の供給が図れるように整備費の3分の2以内を助成します。

あさがの水(ペットボトル)の名称を募集しています!

詳しくは、11ページをご覧ください。

問い合わせ / 水道施設課 ☎048 463 8699